

# 第1章

## 調査の概要



## 1 調査目的

本調査は、障害のある方の地域生活の課題を把握・整理し、「江東区障害者計画」、「江東区障害福祉計画」及び「江東区障害児福祉計画」策定の基礎資料とするとともに、今後の施策のあり方を検討するために3年に1度実施しているものです。

本年度は令和8年度に策定する「第8期江東区障害福祉計画」及び「第4期江東区障害児福祉計画」策定の基礎資料とするため、実施いたします。

## 2 調査対象

障害者： 江東区に在住する、障害のある18歳以上の方や障害福祉サービスを利用されている方。

障害児： 江東区に在住する、障害のある18歳未満の方や児童発達支援、放課後等デイサービス等に通われているお子様を養育している保護者の方。

サービス提供事業所： 障害福祉サービスや障害児通所支援等を提供されている江東区内の全事業所。

障害者団体： 江東区内で活動されている、障害福祉や障害者支援、障害児支援に関わる全団体。

## 3 調査期間

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| (1) 障害者・障害児         | 令和7年9月19日～10月17日  |
| (2) サービス提供事業所、障害者団体 | 令和7年9月16日～10月10日  |
| (3) 障害者団体ヒアリング      | 令和7年10月30日～11月18日 |

## 4 抽出方法・調査方法

### 【抽出方法】

- ・ 障害者・障害児調査：無作為抽出
- ・ サービス提供事業所・障害者団体調査：悉皆調査

### 【アンケート調査】

- ・ 郵送配布・郵送回収（WEB回答併用）
- ・ 調査期間内に「ご協力のお礼とお願い」（はがき）1回送付

### 【団体ヒアリング】

- ・ 対面ヒアリング、一部オンライン面談

## 5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数 (内WEB回答件数)	回収率	《参考》 令和4年度調査
障害者本人	3,992件	2,210件 (613件)	55.4%	39.7%
障害児	1,016件	612件 (340件)	60.2%	46.0%
サービス提供事業所	232件	148件 (96件)	63.8%	64.2%
障害者団体	41件	27件 (15件)	68.6%	68.6%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が少ない場合は、コメントを差し控えています。

## 7 設問一覧

本調査における設問一覧です。概要版では、障害者、障害児、サービス提供事業所に実施した設問を抜粋して、調査結果を掲載しています。

### (1) 障害者・障害児

項目	設問番号		設問内容
	障害者	障害児	
本人の 状況	問1	問1	年齢
	問2	問2	障害種別・身体障害の内訳
	問3	問3	障害者手帳について
	—	問4	発達に関する診断について
	—	問5	発達に関する問題に気づいた年齢
	問4	—	調査回答者
	問5	問6	同居者構成
仕事や 学校生活	問6	—	日常生活の中での介護や支援について
	問7	問7	日常生活の中での医療的ケアについて
	問8	問8	日中の活動について
	問9	—	就業者の現在困っていること／今後の希望

項目	設問番号		設問内容
	障害者	障害児	
	問10	—	家事・育児専従者の現在困っていること／今後の希望
	問11	—	事業所等通所者の現在困っていること／今後の希望
	問12	—	学校等で現在困っていること／希望する進路
	—	問9	こどもの保育や学校生活で心配なこと困っていること／希望する進路
	問13	—	仕事をしていくために必要なこと
	—	問10	療育や支援でさらに充実させるべきこと
社会参加 やコミュニ ケーション	問14	問11	社会参加や余暇活動などで外出するときに困ること
	問15	問12	社会参加の支援サービスについての要望
	問16	問13	余暇の過ごし方
情報・ 相談先	問17	問14	福祉に関する情報入手経路
	問18	問15	福祉サービスの利用で困ったときの相談先
	問19	問16	福祉サービスの利用について区役所などへ相談しやすくするために必要なこと
	問20	問17	情報の取得利用や意思疎通における必要な施策
	問21	—	パソコンやスマートフォン、タブレットの機能の使用について
サービスの 利用	問22	問18	利用状況
	問23	問19	サービス等利用計画の作成状況
	問23-1	問19-1	セルフプラン作成の理由
	問24	問20	利用しているサービスの量や質の満足度
	問25	問21	現在利用しているサービス提供事業者に望むこと
暮らし	問26	問22	江東区の居住状況
	問27	問23	現在の居住形態
	問28	—	住まいに関して必要な支援
	問29	問24	家計の状況
	問30	—	将来希望する暮らし
	問31	問25	希望する暮らしをするために／将来自立した生活を送るために必要なこと
	—	問26	江東区立図書館で充実すべきサービス
	問32	問27	取り組んでみたい文化芸術活動
災害時の 支援	問33	問28	避難行動要支援者名簿の認知度
	問33-1	問28-1	個別避難計画の認知度
	問34	問29	地域の防災訓練への参加意向
	問34-1	問29-1	地域の防災訓練に参加したくない理由
	問35	問30	災害発生時に困ることや不安なこと
	問36	問31	災害時に必要な支援
	問37	問32	災害に対する備え

項目	設問番号		設問内容
	障害者	障害児	
障害者 施策	問38	問33	改正障害者差別解消法（合理的配慮の提供）の認知度
	問39	問34	障害者虐待防止センターの認知度
	問40	問35	差別経験の有無
	問41	問36	障害者への虐待や差別を防ぐために必要なこと
	問42	問37	日常生活の中で周囲からの配慮を感じるか
	問43	問38	3年前と比べて江東区の障害者施策は充実したか
	問44	問39	3年前と比べて江東区の福祉サービスは変化したか
	問45	問40	障害者（児）支援施策への満足度
	問46	問41	周りの人から助けってもらったり、してもらったりしてうれしかったこと
障害者 スポーツ	問47	問42	取り組んでみたいスポーツ
	問48	問43	スポーツ・レクリエーションを行う際に困っていること
共生社会	問49	問44	近所との付き合いの程度
	問50	問45	外出先で手助けや配慮してもらった経験の有無
	問51	問46	江東区での暮らしについて
	問52	問47	江東区に住み続けたいか
	問53	問48	障害のある人もない人も共に生活できる地域社会の実現のために大切なこと
	問54	問49	ヘルプマークの認知度
	問55	—	成年後見制度／日常生活自立支援事業の認知度
	問56	問50	公園で不便に感じていること
	問57	問51	現在の幸福度
	問58	問52	江東区の障害者施策に関する自由意見
介護者	問59	—	主たる介護者続柄／年齢／1日の介護時間
	問60	—	介護するに当たっての悩みや不安
	問61	—	長期間介護できなくなった場合の対応
	問62	—	家族介護への支援について
	問63	問53	主な介護者の要介護度
	—	問54	介護するにあたっての悩みや不安
	問64	問55	主な介護者の勤務形態
	問64-1	問55-1	介護のための働き方の調整
	問64-2	問55-2	仕事と介護の両立に効果的な勤め先からの支援
	問64-3	問55-3	今後の仕事と介護の両立状況
	—	問56	こどもが18歳になった時の希望進路
	問65	問57	将来で不安に思うこと
	問66	問58	医療的ケアを必要とする介護についての困りごとや不安

## (2) サービス提供事業所

項目	設問番号	設問内容
事業所	問1	事業所の経営主体
	問2	事業所の職員数
	問3	職員の経験年数
	問4	指定を受けているサービス
	問5	介護保険サービスの指定
	問6	事業所の開業年
サービスの提供	問7	サービス利用者数
	問8	サービスの提供量
	問9	サービスを提供する上での課題
	問10	利用者やご家族からの相談や苦情内容
	問11	スタッフの質の向上や人材育成のための取組
	問12	サービスの質の向上のため取組
	問13	拡充したいと思う支援の分野
	問14	拡充したいと思う知識やスキルの分野
事業所運営	問15	力を入れているサービス
	問16	提供サービスの収入割合
	問17	事業所を運営していく上での課題
	問18	人材確保のための取組
	問19	福祉人材確保・定着のための補助金について
	問20	職員数の充足状況
	問20-1	職員数が不足している理由
	問20-2	職員数が不足している職種
	問21	今年度の収支状況
	問22	前年度との収支状況の比較
	問23	収支の向上や改善についての考え
	問24	新規参入や事業拡大を検討しているサービス
	事業所運営	問25
問26		新規参入や事業拡大促進のために必要な区の取組
問27		I C Tを活用している業務
問28		医療的ケア／重度心身障害／強度行動障害への対応状況
問28-1		医療的ケア／重度心身障害／強度行動障害への配慮内容
問28-2		医療的ケア／重度心身障害／強度行動障害へのサービスで必要なこと
問29		区全体で不足していると思われるサービスや支援
問30		共生型サービスの認知度／指定状況
問31		入所者の地域生活への移行を進める上での課題
問32		地域生活への移行を進める上で工夫していること
問33		虐待防止対策の取組
問34		職員による虐待やハラスメント防止のための工夫
問35		利用者による暴力やハラスメント防止のための工夫
問36		利用者の意思決定支援の対応状況
問37	災害時対策の取組	

項目	設問番号	設問内容
連携	問38	地域住民・団体・ボランティア等との関わりについて
	問39	地域との連携を図るために行っていること
	問40	連携している関係機関・団体
	問41	関係機関・団体との連携強化のために必要なこと
自由意見	問42	江東区の障害者施策に関する自由意見

### (3) 障害者団体

設問番号	設問内容
問1	相談・情報提供体制、コミュニケーション支援
問2	自立生活支援
問3	保健・医療
問4	ユニバーサルデザイン、生活環境
問5	雇用・就労
問6	地域活動支援
問7	区民の理解・共感の醸成・促進
問8	地域生活環境整備
問9	配慮を必要とするこどもに対する教育・療育
問10	団体運営・活動上の課題等
問11	その他、活動上感じる課題等